

## 11月(11)金

詳細はWEBで

景観プランナー

講師:森山 明

(株式会社 森山 明景観技術事務所)

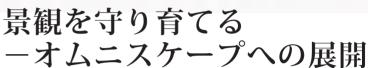
時間:昼食休憩をはさんで

 $10:00 \sim 15:00$ 

参加費無料 / テキスト配布

## 会場 / TANEKURA HOUSE





前回は、「景観」という概念について理解するために必要とされる、空間的視点・時間的視点についての概説に参加していただいた後、景観を視覚的に把握する方法である、「立ち止まって見る」「移動しながら見る」を、種蔵地内において実施し、後日景観保全マップを作成しました。今回は、人間の五感で景観を捉える「オムニスケープ」という新たな考え方・手法を取り込みながら、「景観保全」について学びます。

「景観」とは地理学の概念で、地球上に存在する自然や田園、都市や農漁村集落などを「視覚的に把握する」 ことで成り立つ風景を指す言葉です。世界各地の美しい 風景や雄大な景色は「景観の価値」が大きく、人類の貴 重な資産として残すべきものとして認知されています。

日本でも 2005 年に「景観法」一都市や農山村漁村の 良好な景観形成を促進する総合的な法律が施行され、景 観という用語が社会に認知されつつあります。

## 森山 明

景観プランナー・(株) 森山景観技術事務所 愛知県立芸術大学美術学部彫刻科 非常勤講師 (1991年~) 武庫川女子大学景観建築学科 非常勤講師 (2020年~)



